

昭和区彩りごと

区長に聞く！

広路学区／新美三枝さん
橋本りょう子さん

6,199世帯
11,603人
※令和2年1月1日現在

いろいろ
聞かせて
ください！



(ませき)
柵木 由美 昭和区長

区長が昭和区内の学区を巡り、街の魅力を伝えます。

「ぬくもりのあるまち 広路」をスローガンに、各種団体が力をあわせて行事を手づくりする広路学区。3月下旬には、恒例のコミセンまつりが控えています。



恒例の行事を通して
ふれあいを提供する



昭和区の中心にあり
住民のまとまりが魅力

区長／広路学区は地域の活動が盛んですが、どんなエリアですか。

新美さん／住民のまとまりがあつて、連携の取れた地域だと思います。学区連絡協議会を構成する、区政協力委員会、女性会、子ども会などの各種団体が、それぞれの役割をしっかりと担当してくれています。

橋本さん／イベントでは、皆さんが気軽に楽しく参加できることを意識して、女性会や子ども会も準備や運営に協力しています。

新美さん／新しく転入してきた人が、「こんなにもいろいろなイベントがあるのですね」と驚いていました。

区長／盆おどり大会や、わいわいフェスティバル、コミセンまつりなど行事が多彩ですね。

新美さん／盆おどり大会や、わいわいフェスティバルなどは、毎回1000人以上の参加があり、とても賑わっています。大人や子どもそれぞれが楽しめる抽選会、子どもを対象にアルミ缶を持参してゲーム券と交換できる仕組みなど、参加者が楽しい時間を過ごせるよう工夫しています。橋本さん／1月下旬の親子ふれあいなわとび大会は、約300人以上が参加。3月下旬のコミセンまつりは、利用者の交流やコミセンに親しんでもらえるよう計画しています。

新美さん／どのイベントも模擬店やバザー、抽選会、AED講習など、楽しみながら学べる時間を取り入れています。他にも成人のつどい、防災訓練、交通安全教室などの行事にも力を入れています。



(盆おどり大会) 川原神社での盆おどり大会は、昔ながらの雰囲気



(親子ふれあいなわとび大会)
参加賞は手作りの豚汁とつきたてのお餅。食器や箸を持参し、環境学習の場にも



(わいわいフェスティバル)
各団体がそれぞれの分担をもち大活躍



(右)新美三枝さん
(中央)柵木区長
(左)橋本りょう子さん

INFORMATION

コミセンまつり
3月22日(日)

午前10時～午後2時

場所
広路コミュニティセンター